



株 式 会 社 エ ス ク リ

2 0 1 9 年 3 月 期

通 期 決 算 説 明 資 料

2019年3月期
通期決算の概要

損益計算書(連結)の概要

(前期比) 営業利益 +12.4% 経常利益 +16.0% 売上・利益共に計画通り

単位：百万円	2018/3期 実績	2019/3期 実績	前期比 増減率	2019/3期 計画	計画比 増減率
売上高	31,700	33,302	5.1%	33,300	0.0%
売上原価	13,901	14,607	5.1%	14,534	0.5%
(原価率)	43.9%	43.9%	-	43.6%	-
売上総利益	17,799	18,695	5.0%	18,765	△0.4%
販売管理費	15,849	16,504	4.1%	16,615	△0.7%
営業利益	1,950	2,191	12.4%	2,150	1.9%
(利益率)	6.2%	6.6%	-	6.5%	-
経常利益	1,830	2,123	16.0%	2,050	3.6%
当期純利益	665	1,078	61.9%	1,050	2.7%
1株当たり当 期純利益	55.72	90.01	61.5%	87.66	2.7%

【売上】

ブライダル (+13.8億)
新店開業により増加

建築不動産 (+2.2億)

【利益】

新店、台湾の開業コスト
が発生したものの、
各種コスト改善により
販売管理費を抑制し、
営業・経常利益は、
3期連続2桁伸長。

事業(セグメント)別の売上高

各事業が前期を上回り着地

単位：百万円	2018/3期	2019/3期	増減	前期比 増減率
ブライダル関連事業	27,289	28,671	1,382	5.1%
建築不動産関連事業	4,410	4,631	220	5.0%
合計	31,700	33,302	1,602	5.1%

(ブライダル関連事業)

前期出店のさいたま新都心の通期稼働に加え、4月開業の広島、9月開業の渋谷も施行開始。

(建築不動産関連事業)

不動産リノベーション物件の販売もあり増収。

ブライダル関連事業の状況

(前期比) 売上高 **+5.1%** セグメント利益 Δ 3.5%

単位：百万円	2018/3期	2019/3期	増減	前期比 増減率
外部顧客への売上高	27,289	28,671	1,382	5.1%
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-
合計	27,289	28,671	1,382	5.1%
セグメント利益	3,125	3,016	Δ 108	Δ 3.5%
(利益率)	11.5%	10.5%	-	-

売上高は、前期出店のさいたま新都心の通期稼働と4月開業の広島、9月開業の渋谷が加わり増加。広島と渋谷、台湾の開業コストの発生により、セグメント利益は前期を僅かに下回る。

ブライダル関連事業の状況

下期は受注が堅調に推移。受注残件数は前期比 **+12.9%**

■ Core Bridal Service(※1)

	2018/3期	2019/3期	前期比 増減率
施行件数(件)	5,166	5,304	2.7%
受注件数(件)	6,566	6,989	6.4%
受注残件数(件)	3,600	4,064	12.9%
平均組単価(千円)	3,763	3,779	0.4%

通期を通して受注は堅調に推移。受注残件数は前期比 **+15.5%**

■ New Bridal Service(※2)

	2018/3期	2019/3期	前期比 増減率
施行件数(件)	2,836	3,259	14.9%
受注件数(件)	3,286	3,790	15.3%
受注残件数(件)	1,448	1,673	15.5%

※1 Core Bridal Serviceは、エスクリ直営施設の列席者30名以上の挙式・披露宴を対象。

※2 New Bridal Serviceは、子会社、運営受託、少人数婚、得ナビ（提携会場分）、リゾート婚の数値が含まれております。

※3 海外送客分については、上記と重複する顧客もいるため数値から除外。

建築不動産関連事業の状況

(前期比) 売上高 **+5.0%** セグメント利益 **+23.1%**

単位：百万円	2018/3期	2019/3期	増減	前期比 増減率
外部顧客への売上高	4,410	4,631	220	5.0%
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,671	1,082	△589	△35.3%
合計	6,081	5,713	△368	△6.1%
セグメント利益	229	282	52	23.1%
(利益率)	5.2%	6.1%	-	-

計画どおり建設工事が竣工したことに加え、不動産リノベーション物件の販売もあり、**売上高、セグメント利益共に前期を上回る。**

(連結) 貸借対照表に係る要点

自己資本比率 **29.1%** (前期末比 +5.2 p)

単位：百万円	2018/3期 期末	2019/3期 期末	増減
資産合計	27,094	25,114	△ 1,980
流動資産	8,747	7,661	△ 1,086
固定資産	18,346	17,452	△ 893
負債合計	20,615	17,798	△ 2,816
流動負債	10,422	8,852	△ 1,570
固定負債	10,192	8,945	△ 1,246
純資産合計	6,479	7,316	836
1株当たり純資産 (円)	540.61	615.53	74.92
自己資本比率	23.9%	29.1%	-

【資産】

工事未収入金の減少 △3.0億

販売用不動産の減少 △5.0億

有形固定資産の減少 △9.8億

【負債】

社債・借入金の減少 △20.2億

未払金の減少 △2.8億

【純資産】

当期純利益の計上 10.7億

配当金の支払 △ 1.4億

(連結) キャッシュフロー計算書の概要



単位：百万円	2018/3期	2019/3期	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	1,826	3,164	1,338
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,098	△ 831	1,267
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 855	△ 2,341	△ 1,485
現金及び現金同等物 の増加額	△1,129	△8	1,121
現金及び現金同等物 の期首残高	5,695	4,568	△1,127
現金及び現金同等物 の期末残高	4,568	4,568	0

【営業CF】

税引前当期純利益	15.6億
減価償却費	15.7億
売上債権の減少	5.5億
法人税等の支払い	△8.0億

【投資CF】

有形固定資産取得	△8.2億
----------	-------

【財務CF】

長期借入金の調達	12.0億
社債・借入金返済	△32.2億

2019年3月期の取組

新規出店

婚礼施設

Esprit

広島 2018年4月開業

渋谷 2018年9月開業



所在地 形態

広島県広島市中区八丁堀14 - 1 広島八丁堀NKビル 1チャペル2バンケット
東京都渋谷区宇田川町3 - 7 ヒューリック渋谷公園通りビル 1チャペル2バンケット

名称

LAGUNAVEIL HIROSHIMA (ラグナヴェール広島)
LAGUNAVEIL ATELIER (ラグナヴェール アトリエ)

新規出店 ドレス店舗

Escrit

2018年7月 PRIMACARA 表参道店



オリジナルウエディングドレスブランド「PRIMACARA」のブランド力向上と、ドレスを入口とした婚礼ニーズの創出・獲得のため、ブランドのイメージを表現する旗艦店として、「PRIMACARA 表参道店」をオープンしました。表参道駅徒歩2分の立地であり、天井高6mの広々としたメインディスプレイなどドレスを一層輝かせる設備も備え、これまでにない贅沢なひとときをお過ごし頂けます。

海外事業 台湾 *Esprit*

2018年3月 台湾子会社設立、直営サロンを台北にオープン



インバウンド挙式需要の増加に伴い、さらなる顧客獲得を目的として、台湾に子会社を設立し2018年3月に直営サロンを開業。人気の高いリゾートウェディングに加え、当社の強みであるアクセスが良い国内好立地での挙式に観光視点も取り入れた提案を実施し、インバウンド挙式のニーズ創出を目指します。

リニューアル

実施施設



運営施設 8 箇所を順次リニューアル



リニューアル施設には、弊社アートディレクターの森本千絵氏がコンセプトを手がけた会場もあり、ナチュラルテイスト志向のお客様や、フォトジェニックな会場をご希望されるお客様など、ますます多様化するお客様のニーズに応えるとともに、既存施設の付加価値を高めることで、さらなる集客力と顧客満足度の向上を目指します。

リニューアル 施設のご紹介

Esprit

施設名	ご案内開始
ラグナヴェール TOKYO	東京都中央区 2018年12月
パラッツォ ドゥカーレ 麻布	東京都港区 2019年 1月
ロザンジュイア広尾迎賓館	東京都港区 2019年 1月
ラグナヴェール プレミア	大阪府大阪市 2019年 2月
シャルム・ド・ナチュラル	福井県福井市 2019年 1月
ラ・ブランシュ 富山	富山県富山市 2019年 1月
ラ・ポルト リズムリーフ	栃木県小山市 2019年 1月
ザ・ライヴ ラリー	栃木県小山市 2019年 4月



A N A 、 J A L 両社と提携

Esprit

結婚式でマイルがたまるプレゼントサービスを開始



当社は2016年12月より全日本空輸株式会社（ANA）、2018年9月より日本航空株式会社（JAL）と提携し、結婚式の費用総額に応じて、マイルがたまるサービスをスタートいたしました。多様化する結婚式のニーズやモチベーションに応え、新たな顧客の取り込み施策と市場の活性化に取り組んでまいります。

サマンサタバサと共同企画

Esprit

2月に新ウエディングプラン **Samantha Wedding** の販売を開始

Samantha Tiara
Samantha
Wedding  



サマンサタバサとコラボレーションし、新サービスを開始いたしました。
会場装飾やウエディングアイテムの他、オリジナルのウエディングケーキ、サプライズコンテンツなど、
サマンサタバサの世界感あふれるプランを提供いたします。

コラボレーションの取り組み

Esprit

ディズニー、サンリオ、モンスターハンターに続き、新たに世界的な人気を誇る「ポケットモンスター」と取組開始

ポケットモンスター



©2019 Pokémon. ©1995-2019 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc.
ポケットモンスター。ポケモンは任天堂の登録商標であり、ゲームフリークの登録商標です。

ディズニープリンセスシリーズ

ハローキティ&ディアダニエル

モンスターハンター



女性活躍を推進

Esprit

「えるぼし」認定を取得、さらに契約社員全員を正社員化



当社は女性の活躍推進に関する取り組みが評価され、「えるぼし」認定を取得いたしました。
また、2018年8月1日付で契約社員制度を廃止し、契約社員全員について転勤のない正社員へと転換を行いました。当社は今後も、女性の長期キャリア形成支援施策を継続し、全従業員が働きがいを感じることができる組織風土を目指して取り組んでまいります。

ISUMブライダルミュージックアワード受賞

Esprit

音楽著作権に対する取り組みが評価され「ブライダル賞」を受賞



一般社団法人音楽特定利用促進機構(ISUM)は、全国約1,000社のブライダル企業の中からブライダルミュージックの適法な利用に最も貢献した企業を「ブライダル賞」として選出しております。当社はこの度、音楽著作権専門チームの立ち上げや、社内研修会の実施、お客様にオリジナルフライヤーを配布するなど音楽著作権の啓発に努めている点が評価され、ブライダル賞に選定されました。

従業員のスポーツ活動を促進

Esprit

「東京都スポーツ推進企業」、「スポーツエールカンパニー」認定を取得



スポーツイベントの開催など、アスリート支援とスポーツ文化への貢献が認められ、「東京都スポーツ推進企業」、「スポーツエールカンパニー」認定に至りました。

当社は今後も、スポーツ活動を通じた社内の交流や、所属アスリートの応援を通じて、スポーツ文化への貢献とともに、従業員の健康増進に努め、いきいきと働きやすい職場作りに取り組んでまいります。

「WORLDDECORS」 ブランド初出店

Esprit

一点モノの雑貨・家具をオーダーメイド、大阪に2月オープン



グループ会社の株式会社渋谷は、世界のマテリアル、古材を含めた木材、ガーデニング・フェイクグリーン、雑貨などの設計・展示・販売を行う「WORLDDECORS OSAKA」を出店いたしました。

グループ初となるウェディング工房を設置し、結婚式を予定するカップルやご結婚後のご夫婦などに向けてワークショップを提供し、結婚式後もお客様とつながり続ける生涯顧客企業を目指します。

中期経営方針の進捗 および来期見通し

中期経営方針の進捗状況について

既存事業の収益性向上と新たな収益基盤の形成
～毎期、確実な利益成長を遂げる～

新規出店

- ・ 2018年4月に広島、9月に渋谷を新規開業。
- ・ 前期出店のさいたまを含め堅調に推移。



既存店強化

- ・ 過去最大級 8 施設のリニューアルを実施。効果に差はあるが受注状況は改善。
- ・ 人材育成と高単価を保つ仕組化については引き続き注力。



新規事業の推進

- ・ インバウンド婚ニーズの獲得を目指し、台湾に現地法人を設立して営業を開始。
- ・ 沖縄・ハワイなどのリゾート婚も受注増加。



コスト改善

- ・ 施設リニューアルに合わせ、余剰スペースに別テナントの事務所を集約、家賃等を削減。
- ・ その他、水道光熱費、備品消耗品、リネン等、様々なコスト改善を推進。



プロモーション戦略

- ・ キャラクターを活用した商品の開発など、他企業とのアライアンスを強化。
- ・ 今期は、サマンサタバサ社との共同企画、ポケモンとのコラボ等を開始。



レディ・ファースト戦略

- ・ 女性社員が更に活躍できるよう、様々な職場環境の改善施策を推進。
- ・ 女性の育児、復職に関わるきめ細やかなサポートが評価され、厚生労働大臣より「えるぼし」認定を取得。



2020年3月期 連結業績予想

営業利益 **25億円 (+14%)** 経常利益 **24億円 (+13%)**

中期 (2018/3~2020/3期) 最終年度は**過去最高益の見込み**

単位：百万円	2019/3期 実績	2020/3期 計画	前期比 増減率
売上高	33,302	34,400	3.3%
ブライダル	28,671	30,398	6.0%
建築不動産	4,631	4,002	△13.6%
売上原価	14,607	14,870	1.8%
(原価率)	43.9%	43.2%	-
売上総利益	18,695	19,529	4.5%
販売管理費	16,504	17,029	3.2%
営業利益	2,191	2,500	14.1%
ブライダル	3,016	3,633	20.4%
建築不動産	282	90	△68.1%
共通	△1,108	△1,223	-
(利益率)	6.6%	7.3%	-
経常利益	2,123	2,400	13.0%
当期純利益	1,078	1,450	34.5%

【ブライダル】

売上高+6.0% 利益+20.4%

- ・前期出店の広島・渋谷が通期稼働。
- ・受注・単価は前期水準を見込む。
- ・海外事業（リゾート婚・インバウンド婚）拡大による先行費用1.2億円を含む。

【建築不動産】

売上高△13.6% 利益△68.1%

- ・受注状況及び市場環境（資材高騰、人材不足等）から減益の予測。
- ・不動産リノベーションは、保有物件はあるが計画には見込まず。

配当予想（増配）

2020年3月期の1株あたりの配当予想について

単位：円	第2四半期末	期末	合計	配当性向
2017年3月期	6.00	6.00	12.00	20.0%
2018年3月期	6.00	6.00	12.00	21.5%
2019年3月期	6.00	6.00	12.00	13.3%
2020年3月期	8.00	8.00	16.00	13.1%

2020年3月期は、第2四半期末および期末配当をそれぞれ2円、計4円増配予定。



お問合せ先 株式会社エスクリ IR担当
東京都港区西新橋2-14-1 興和西新橋ビルB棟

URL : <https://www.escrit.jp/ir/>

E-mail : ir@escrit.jp

本資料に掲載されている事項は証券投資に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。
本資料に含まれる将来の予想に関する各数値は、資料作成時点で入手可能な情報による当社の仮定および判断に基づくものであり、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。